

「1人1台端末の活用場面について」

つくば市教育委員会
指導主事 中村 めぐみ



独立行政法人教職員支援機構

目次

1 1人1台を活用した令和の日本型学校教育
について

2 1人1台端末を使った授業について
活用場面

① 調査活動

② 思考活動

③ 協働活動

④ 制作活動

1 1人1台を活用した令和の日本型学校教育について

3.2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

2020年代を通じて実現を目指す学校教育 「令和の日本型学校教育」の姿

＼全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現／



子供の学び

- ✓ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」が一体的に充実されている
- ✓ 各学校段階において、それぞれ目指す学びの姿が実現されている

#個別最適な学び #協働的な学び
#主体的・対話的で深い学び #ICTの活用



教職員の姿

- ✓ 環境の変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続けている
- ✓ 子供一人一人の学びを最大限に引き出す教師としての役割を果たしている
- ✓ 子供の主体的な学びを支援する伴走者としての能力も備えている

#教師の資質・能力の向上 #多様な人材の確保 #家庭や地域社会との連携
#学校における働き方改革 #教職の魅力発信 #教職志望者の増加

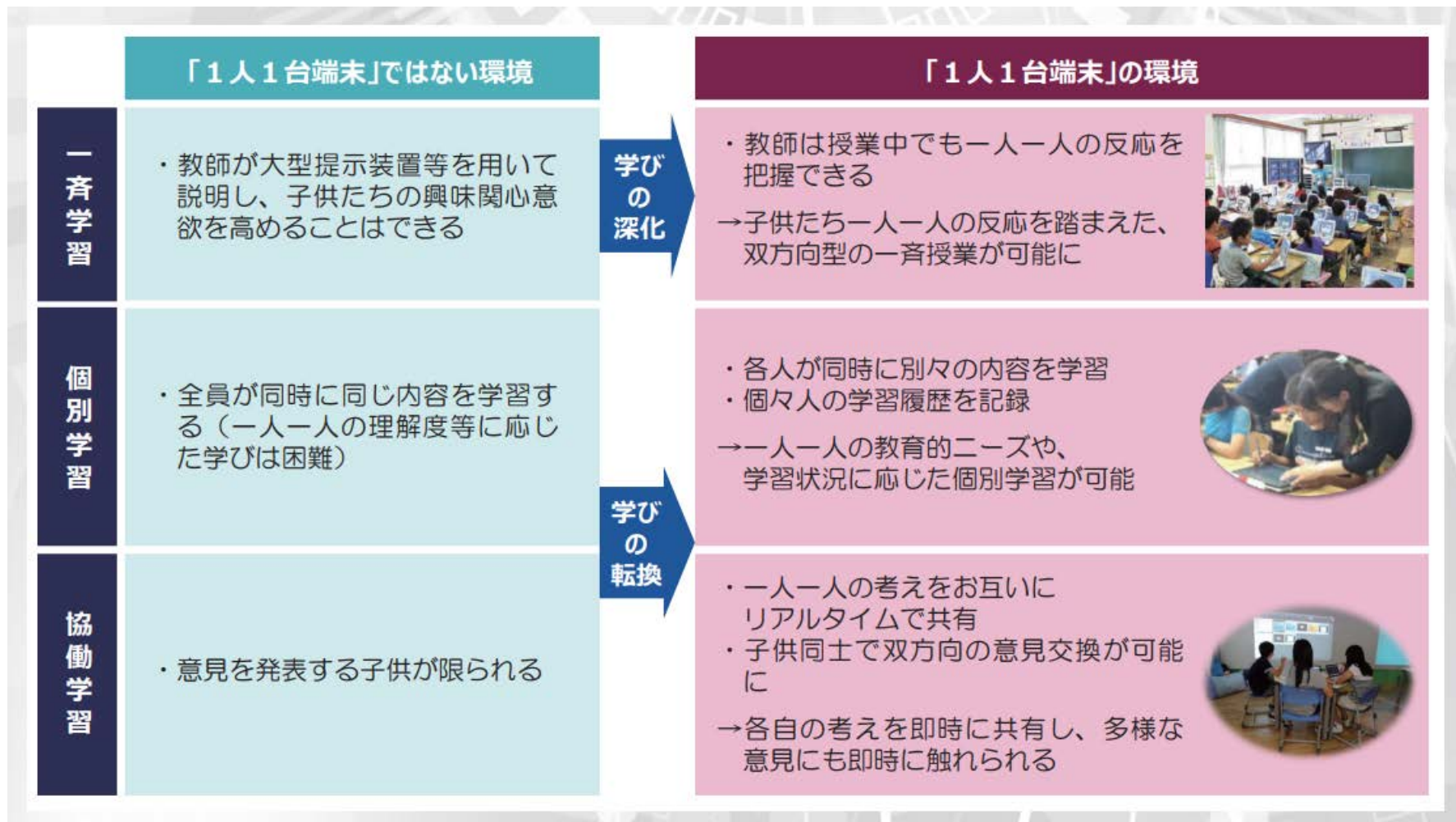


子供の学びや 教職員を支える環境

- ✓ ICT環境の整備により全国の学校で指導・支援の充実、校務の効率化等がなされている
- ✓ 新しい時代の学びを支える学校教育の環境が整備されている
- ✓ 人口減少地域においても魅力的な教育環境が実現されている

#ICT環境の整備 #学校施設の整備
#少人数によるきめ細かな指導体制

1 1人1台を活用した令和の日本型学校教育について



文部科学省 GIGA スクール 構想の実現へより

1 1人1台を活用した令和の日本型学校教育について



- より良い「学び」をさせるための道具にする。
- 教科や学習のねらいを実現するために活用する。
- 身に付けさせたい知識やスキルを明確にした活用する。
- 効率的にすることで、深く学ぶために活用する。
- 正しい活用の仕方を使いながら考えさせていく活用。

1 1人1台を活用した令和の日本型学校教育について



活用場面

- ① 調査活動
- ② 思考活動
- ③ 協働活動
- ④ 制作活動



子供同士がつながり、自律的に課題解決に向かう学習者をめざす。

2 1人1台端末を使った授業について

① 調査活動



個の興味関心・関心意欲を促進



インタビューをタブレットの動画機能で記録


個の既有的知見からのアプローチ

WEBによる検索

2 1人1台端末を使った授業について

① 調査活動

個の学びを保障する 学習の個性化



デジタルノートや協働学習支援システム

フィールドワーク



タブレットで撮影したり、気付いたことを記録したりできるね。

実験等の動画撮影



実験などはタブレットの動画撮影で観察記録をしておくことで、結果の分析がしやすくなるね。



2 1人1台端末を使った授業について

② 思考活動



共同編集の思考
ツールへ情報を整理
する。



個人の思考を確保



2 1人1台端末を使った授業について

③ 協働活動



協働作業や対話、役割分担などをしながら課題解決に向け、協働していく。

2 1人1台端末を使った授業について

④ 制作活動

詳細表示



端末のアプリケーションを共有しながら、成果物を作成していく。

「1人1台端末の活用場面について」まとめ

- 1 学習場面において1人1台端末を活用するとき先生は授業計画の際どのようなことを意識していますか。また、活用したことで子どもたちの学びの姿はどのように変化しましたか。
 - 指導案などを見直してみましよう。
- 2 1人1台端末使うとき主に4つの活用場面に分けることができます。これは学びのプロセスに沿った活用です。自分の学校のアプリケーションでは何ができそうでしょうか。
 - 単元計画を学びのプロセスの場面に当てはめて考えて見ましよう。